

平成18年6月分電力需給状況

需要の概要

平成18年6月の販売電力量は、21億9千1百万kWh時、前年比100.3%となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、前年比99.9%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は6月の気温が前年に比べ低めに推移したことによる冷房需要の減少などから、前年比98.6%となった。

産業用の「大口電力」は、紙・パルプ、化学、機械などが前年を上回ったことから、前年比104.7%となった。

需要実績

		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	617	99.9
	電 力	147	91.9
	計	764	98.2
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	519	98.6
	産業用電力	908	103.1
	うち大口電力	(694)	(104.7)
	計	1,427	101.4
販売電力量 計		2,191	100.3
融 通		487	73.6

注：特定規模需要は、特別高圧電力および高圧電力の合計。

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



大口電力の主な産業別内訳

	電力量	前年比		
		18/6月	18/5月	18/4月
紙・パルプ	119	104.8	103.8	106.4
化 学	151	106.5	104.1	105.6
鉄 鋼	81	94.8	85.4	85.3
機 械	147	106.5	107.9	105.8
そ の 他	196	106.5	105.5	105.2
合 計	694	104.7	102.6	102.9

(参考2) 4県都平均気温

	18/5月				18/6月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
	実 績	19.5	18.3	20.6	19.5	22.0	23.5	24.3
平年差	1.8	0.4	0.7	0.7	0.5	1.0	0.8	0.8
前年差	0.4	0.8	0.1	0.1	0.7	0.9	2.3	1.2

供給の概要

- 原子力は、伊方3号機定検および1号機湿分分離加熱器の異常に伴う発電停止の影響により、前年比34.1%となった。
- 水力は、前年の湯水の反動により、前年比253.4%となった。
- 火力は、原子力の減少などにより、前年比126.9%となった。

供給実績

	電力量	前年比	備 考
原子力	(17) 504	34.1	出水率 105.2% (17年6月出水率 28.6%)
水 力	(14) 405	253.4	
火 力	(69) 2,069	126.9	
発受電計	(100) 2,978	91.1	
その他	10		
供 給 計	2,988	92.9	

注：()内は構成比

(参考3) 各県別の需要状況

	徳 島	高 知	愛 媛	香 川
販売電力量計	(100.4) 514	(100.3) 361	(99.9) 750	(100.6) 566

注：()内は前年比